

鯨館へ行こう

神秘に満ちた海をさまざまな角度から紹介し、訪れる人々に海への興味を深めてもらおうと平成4年にオープンした「鯨と海の科学館」。鯨や海に関する展示を見るだけではなく、さまざまな体験を通して自然や科学への理解を深めることもできます。今号では、鯨館が大好きという船越小学校4年の山崎魁斗君、三上涼太君と一緒に鯨館を紹介します。



3Dシアター



大型画面で立体映像を見ることができるシアターホール。「海からの贈りもの」をテーマにしたプログラムの放映や、皆さんに楽しんでいただける映像イベントを展開しています。微小なプランクトンから巨大なクジラまで、多種多様の生命をはぐくんでいる「海」を、迫力ある映像と音でお楽しみください。

3Dシアターの
画面から飛び出る
映像が楽しいよ



鯨と海の科学館は、鯨を中心に海や海の生物について楽しく知ることができる科学館です。鯨館のテーマは「人間とわか

わる海」、「自然環境としての海」、「生命をはぐくむ海」の3つ。神秘に満ちた海をさまざまな角度から展示しています。

神秘に満ちた海や自然を 楽しみながら知る科学館

入り口から中に入ると、豊かな生命をはぐくむ青い海の中を表現した海中プロムナードが目の前に広がります。らせん状のスロープをくだりながら海中散歩をお楽しみください。

館内では、鯨の生態や海の科学をパネルや映像で紹介。山田湾や船越湾で採集された多くの種類の海藻標本も展示されています。また、養殖施設の模型や三陸地方の伝統的な漁具などを通して、わたしたちと海とのかわりを学ぶことができます。



館内の中央にある水槽では、山田湾や近海に住む魚が飼育されています。この水槽には、町内外の漁師さんたちが捕った珍しい魚がときどき持ち込まれます。5月には、鋭い歯が特徴のオオカミウオ（左写真）と、赤いかぶとをかぶっているように見えるアツモリウオを提供していただきました。